

11月14日

日曜日

大人 千五百円
小学生以下 五百円

午後6時

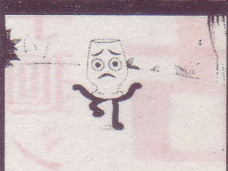
5時半開場
7時終了

活動写真

手廻し上映会・堺臨江寺ニテ

カイロフティック商會・小崎泰嗣による手廻し上映会

カイロプティック商會
演目内容



活動弁士・映写技師
小崎泰嗣
こざきたいじ

(c) Chiroptic GmbH

◆「富士桜之介」

昭和30年代 / 作者不明
幻燈フィルム・24コマ
少年剣士・桜之介に、泣く子も黙る鬼神や手練の者が次々と襲いかかる。
息もつかせぬスピーディな展開に、見事な結末は必見！

◆「スーパーマンシリーズ 流星人来る」

昭和30年代 / 作者不明
幻燈フィルム・28コマ
正体不明の流星人が地球に到来。愛嬌たっぷりの流星人を、悪人共に見つからぬ様かくまうスーパーマン。
無事元の星まで還すことが出来るのか！

◆「蛸の失敗」

昭和初期 / 作者不明
モノクロ・サイレントフィルム・約50尺
子供をさらわれた親ガールたちが、一匹のタコを山から海へと大追跡。海に潜ってひと安心のタコに親ガールたちの作戦やいかに。最近見つかった別シーンも編集でつないでお送りします。

◆「まぼろし峠 ～江戸の巻～」

1931年/主演・市川右太衛門/監督・古野英治
モノクロ・サイレントフィルム・約105尺
かろうじて残存したハイライトシーンのため、あらすじや詳細など不明な点の多い作品だが、北大路欣也の父、二枚目スター右太衛門による、座ったままでの立ち回りシーンが見事。

◆「地雷火組」

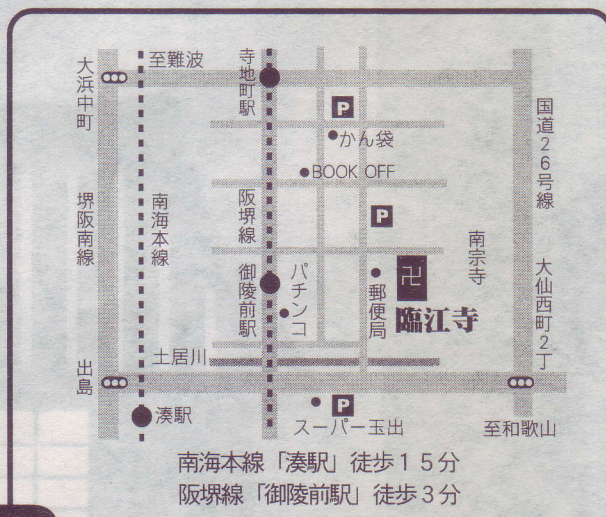
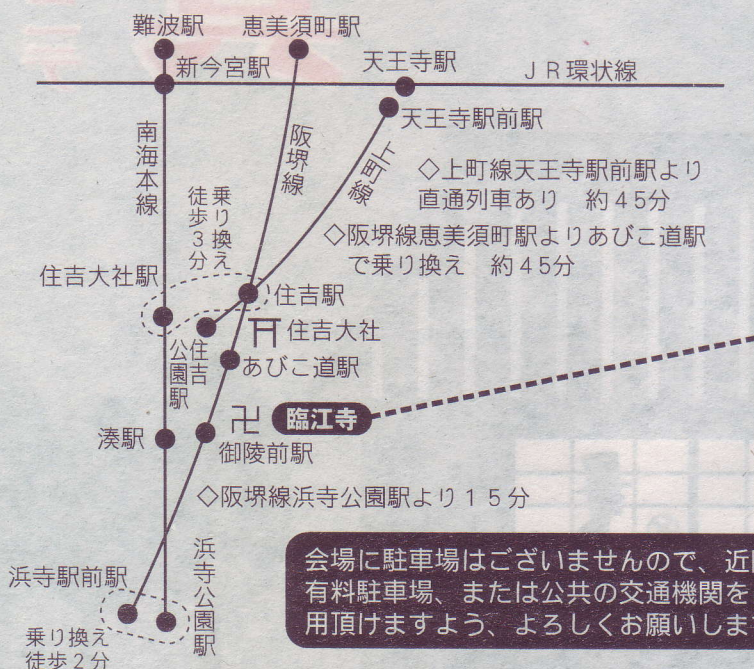
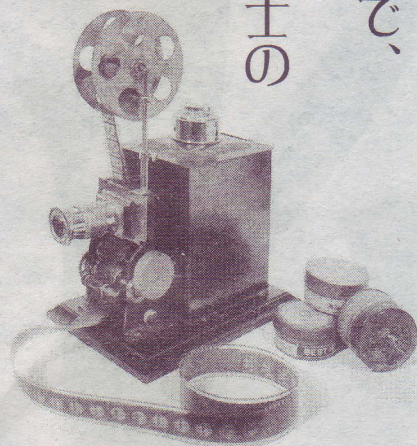
1927～8年/出演・大河内傳次郎/監督・池田富保
原作・大佛次郎
モノクロ・サイレントフィルム・約100尺
当時、映画館で人気を博した名作の断片フィルム。
芸妓幾松を召し連れようとする捕り手らと、佐橋与四郎の立ち回りシーン。

◆他

小崎泰嗣 ● 大阪府堺市生まれの、堺市在住。
明治から昭和にかけての貴重なフィルムを、幻灯機・手廻し映写機などを用いて、各地で上映・展示・レクチャーなどを行う「カイロプティック商會」に所属し、その代表である松本夏樹(武蔵野美術大学・大阪芸術大学非常勤講師)と共に活動している。
舞台俳優として活躍していた経歴もあり、そのセリフ廻しは、シリアスなものからコメディタッチのものまで、お手の物。シルクハットに燕尾服をまとい、非日常を演出し、カクカクと映写機を廻しながら、夢の世界へと誘ってくれる。

カイロプティック商會 <http://www.wunderkabinet.org/chiro.html>
松本夏樹の驚異の筆筒 <http://www.wunderkabinet.org/>
たいじ こざき <http://www.kozakitaiji.com>

アニメーションからチャンバラまで、手廻しフィルムの上映会。
昭和以前の貴重な作品を、活動弁士のセリフつきでお楽しみ下さい。
その昔、「映画」は「活動写真」と呼ばれていました。無声のフィルムには、活動弁士の解説やセリフ、合奏団の生演奏がつくこともあったそうです。
「活動写真」が、沢山の人のとっておきの娯楽であった当時の上映スタイルにこだわった、手廻し上映。ご年配の方には懐かしく、お若い方には新鮮に。それぞれに楽しんで頂ける活動写真上映会です。
晩秋の宵、お寺のご本堂の畳に座り、声をひそめて人気の活動弁士さんの創りだす世界へ、一緒に！



会場に駐車場はございませんので、近隣の有料駐車場、または公共の交通機関をご利用頂けますよう、よろしくお願いします。

堺市堺区南半町東2-1-3

定員は60名様程となっておりますのでなるべくのご予約をお願いいたします

11/14 日

午後6時上映
5時半開場・7時終了

観覧券
大人 1500円
小学生以下 500円
3歳未満 無料

ご予約・お問い合わせ先
090-3704-4835
喫茶ハビル(イケタ)